

令和5年9月 第9回南部町教育委員会 議事録	
開催日時	令和5年9月1日(金) 午後1時30分～午後3時37分
開催場所	南部町役場天萬庁舎2階 会議室
出席者	福田教育長・瀬田委員・板委員・畠委員・吉田委員
説明員	岩田教育次長、水嶋総務・学校教育課長、二宮人権・社会教育課長
書記	渡邊課長補佐
	【開会 午後1時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. 挨拶】
教育長	開会挨拶
	【3. 非公開案件決定】
	5. 議事Ⅱ 9. 報告Ⅱ
	【4. 議事Ⅰ】
教育長	議案第36号「令和4年度南部町教育行政施策の点検・評価」について
次長	当日配布資料説明
委員	振興協議会との連携の所に、各地振興協議会に社会教育士の配置を、との意見が出て いるが、社会教育士とはどのような人か。
課長	今、社会教育主事というのは、教育委員会事務局にいる人しか名乗れない。社会教育士 とは、知識の称号で、社会教育主事講習を終了した人や、大学で必要な単位を取った人 が名乗れる。
教育長	令和元年から始まった制度で、それ以前に社会教育主事になった人は、追加講習を受 けないと社会教育士とは名乗れない。社会教育士は他部署に行っても、ライセンスとして 名乗れる。
委員	地域振興協議会に新たに社会教育士を採用するということか。
教育長	新たに採用ではなく、振興協議会の職員さんに社会教育主事講習の受講を呼びかける ということを考えている。
委員	タブレットを夏休みに持ち帰っていたか。実績はどうか。さくらんぼもデジタル化したとの ことだが、稼働率はどうか。
課長	タブレットを夏休みに持ち帰ったのは、会見第二小学校と中学校。日頃授業で活用して いる。デジタルさくらんぼは1学期終了直前に整った。校長へこれから紹介する。インター ネットで、さくらんぼの学習相談員とチャットで繋がる。
委員	キナルなんぶ、2年で37万人の来館者があったと聞いている。キナルや温泉、ジェラート があり、南部町はいいね、と聞く。色々な人が利用し、できてよかった。教育委員会だけ でなく、企画政策課や地域振興協議会が連携して50万人プロジェクトも実施している。 今後の活用を考えていかないといけない。
教育長	当初は色々な意見をいただいた。南部中校区の子どもたちにも、色々な仕掛けをし、活 用できるよう考えていきたい。
委員	活用について考えるメンバーは、どのような人か。

教育長	立ち上げる当初は、委員会を作っていたが、出来てからは、それぞれ中に入っている職員が考えて実施している。キナルなんぶ全体を複合的に考えるメンバーは今のところない。
委員	活用を考える会を招集すると、色々の意見が出て、良いものになると思う。
教育長	皆さんの意見も入れて、「令和4年度南部町教育行政施策の点検・評価」として議会に提出したい。
教育長	議案第37号「南部町スポーツ推進審議会委員の委嘱」について
課長	議案P.4説明
教育長	質疑はないか。
全委員	なし。
教育長	議案第37号「南部町スポーツ推進審議会委員の委嘱」について、承認としてよいか。
全員	了。
教育長	議案第37号「南部町スポーツ推進審議会委員の委嘱」については承認とする。
	【6. 専決処分Ⅰ】
	なし
	【7. 専決処分Ⅱ】
	なし
	【8. 報告Ⅰ】
	①月例報告
教育長	会議案P.2説明、別添教育委員会事務局及び小中学校行事日程表のとおり
	②事務局関係
次長	○令和4年度決算監査意見について
	当日配布資料P.1～4説明
課長	○南部町教育月間の広報について
	当日配布資料P.7～8説明
教育長	質疑はないか。
全委員	なし。
	③総務・学校教育課関係
課長	○鳥取県夏季総合体育大会及び中国大会結果について
	別添資料P.1説明
	○令和5年度中学校修学旅行について
	別添資料P.2-3説明
	○特別支援教育支援員について
	9月1日より西伯小学校に特別支援教育支援員を配置した。週31時間勤務。当初31時間勤務の方を2名予定していたが、8月までは、短時間の方2名しか配置できていなかった。
	ハローワーク等で公募し、面接等を行った結果、この度配置となった。
課長	④人権・社会教育課関係
	○家庭教育支援チームについて
	別添資料P.4説明
	○子育て応援ガイドについて

	別添資料にて説明
	○家族へ贈る漢字一文字について
	別添資料P.5-6説明
	○「いっしょにつくろう！レシピ特集(No.1)」について
	別添資料P.7-8説明
	○夏季休業中のイベントについて
	別添資料P.9-15説明
教育長	何か質問があればお願いしたい。
委員	コロナで色々リスクはあるが、研修旅行にわが子も参加させていただいたが、とても楽しかったと言っていた。修学旅行が県外へ行けなかった子ども達だったので成長できた。
委員	「いっしょにつくろう」のレシピは、以前よりあったか。
次長	以前よりあり、町のホームページに載っていた。SANチャンネルのなんでも掲示板にも出ている。
委員	中学校の修学旅行、京都へ行くなら宇治の方へ行くのが良かったのではないか。
教育長	1日目は清水寺へ行き、森貫主の講話を聴き、2日目はグリコの工場見学をすることをメインに入れたので、時間が取れなかったと思う。
委員	修学旅行は、自分たちで回ることではないのか。
教育長	エキスカーションの話もあったが、今まで町が清水寺と交流があり、森貫主の話はなかなか聞けないので、こちらを優先とした。
委員	行程は、今後も両校同じようにするのか。
教育長	当面は、同じ方向を考えている。
	【10. 協議 I】
	1)委員提案(報告)
	なし
	2)事務局提案
次長	①南部町教育振興基本計画(第Ⅲ期)の策定状況について
	別添資料P.16-26説明
委員	学力の所で、南部町の子どもは受け身になっているということは以前より課題となっている。今の時代、個性を生かせる学校を推進していかないといけないのではと思うので、理念の所に反映してほしい。
課長	教科書や授業の始まりに課題が示される。この課題、目当てに取り組もう、できるようになりたいという意欲が育まれるとよい。そのためには、達成感を小さい頃から味わうとよい。問題を解きたいという意欲につなげたい。
委員	目指す子ども像の所に、夢や目標を持ち努力し続ける子どもとあるが、何のために勉強し、夢や目標にどのようにしたら近づけるのか、友達や先生などみんなが寄り添ってサポートすることが大事だと思う。また、大人が、今の仕事を楽しんでいることを身近に感じさせ、体験させるかだと思う。一方で、先生方が一人ひとりに丁寧に子どもたちに接しておられる。これは大切なことだが、地域、社会に出ると、学校ほど丁寧に子どもの気持ちを汲み取ってもらえず、当たり前のことできないことがある。社会では通用しないことはちゃんと家庭や学校で伝えないといけないと思う。

教育長	南部町では、教職員が子どもを過保護にしているのかもしれない。一般常識、などもしっかり伝える必要がある。子どもたちは慣れた場所では自分をだせるが、一歩外に出れば、言葉を発せられないことではいけない。
	今後もご意見をお聞きしたい。
	【11.協議Ⅱ】
	なし
	【12.今後の主な予定】
教育長	会議案P.3説明
	【13.次回委員会開催日について】
次長	1)10月(第10回)定例教育委員会の開催について
	日時 10月18日(水)午後2時30分～
	会場 南部町役場 天萬庁舎2階 会議室
	11月(第11回)定例教育委員会
	日時 11月22日(水)午後1時30分～
	【14. 互礼・閉会】
	午後3時37分